

すぐ対応課発足1カ月

10月1日すぐ対応課が設置されて1カ月がたちました。1カ月間の相談・出動件数と相談事例を紹介いたします。

相談内容	相談件数	出動件数
市道の補修	72件	61件
U字溝等修理	12件	11件
側溝等清掃	1件	1件
蜂の巣の除去	136件	134件
動物死体処理	9件	9件
その他	46件	17件
合計	276件	233件



すぐ対応課は

- ・壊れた側溝の補修
- ・市道の補修（軽微なもの）
- ・動物の死骸の処理
- ・スズメ蜂の巣の除去
- ・相談したいことがあるが担当課がわからない等の相談に対応します。お気軽にお電話ください。

■すぐ対応課■ ☎52-4919

※すぐ対応課はなんでもやる課ではありません。

相談内容の一例

家の軒下にスズメ蜂の巣があり、子どもがいるので危険なため早急に除去してほしい。



▲作業前



▲作業後

水道管の防寒対策について

これから寒さが厳しくなってきますが、水道管の防寒対策は万全でしょうか？気温が下がると、蛇口や水道管、水道メーター器が凍って水が出なくなったり、破裂したりすることがあります。ご家庭でのちょっとした注意で、被害を防ぐことができますので今のうちに防寒対策を行いましょう。

メーターボックスを保温

メーターボックス内には、発泡スチロールや布切れ等の保温材を入れて水道メーター等を保護してください。また上にはダンボール等を載せて保温してください。



給水管や蛇口を保温

気温がマイナス4℃以下になると、水道の凍結による漏水事故が大変多くなります。凍結を防ぐためには、給水管や蛇口に保温材や布切れ等を巻き、上からビニールテープ等ですき間なく巻いてください。



凍結してしまったら…

凍結して水が出ない時には、蛇口を開け、凍った部分にタオルか布をかぶせ、蛇口の方からぬるま湯をゆっくりとまんべんなくかけてください。熱湯を急にかけると、ひび割れや破裂をおこすことがあります。



水道管が破裂してしまったら…

水道管が破裂したときはメーターボックス内の止水栓を止めてください。止水栓を閉めても止まらない場合には、破裂した部分に布やテープを巻き応急処置をした後、市指定給水装置工事業者へ修理（有料）を依頼してください。

問い合わせ先

水道課 ☎52-0427 下水道課 ☎53-7250  
 各支所経済建設課  
 山方 ☎57-6813 美和 ☎58-3852  
 緒川 ☎56-3994 御前山 ☎55-2115